

# Dタイプ指針式スピードメーター共通取扱説明書

商品番号	・09-01-0049	—— ブルーLED※6Vモンキー不可	文字盤：白	照明：ブルーLED
	・09-01-0061	—— W&B (ホワイト&ブラック) 旧	文字盤：白	照明：白熱バルブ
	・05-05-0021	—— B&W (ブラック&ホワイト)	文字盤：黒	照明：白熱バルブ
	・05-05-0022	—— W&B (ホワイト&ブラック) 新	文字盤：白	照明：白熱バルブ
適応	・12Vモンキー(キャブ)・12Vゴリラ	—— Z5QJ-2000001~/AB27-1000001~1899999	モンキーの一部リミテッド車や6V車に使われている金属製ライトケースには取り付け出来ません。	
	・モンキーF	—— AB27-1900001~		
	・6Vモンキー※	—— Z5QJ-1300017~		
	・エイプ50(キャブ)	—— AC16-1000001~/1599999		
	・エイプ50FI	—— AC16-1600001~/タイプD：AC18-1000001~		
	・エイプ100(バッテリーレス)	—— HC07-1000001~/1599999		
	・エイプ100(バッテリー付き)	—— HC07-1600001~/タイプD：HC13-1000001~		

## ① まえがき

この度は、弊社製品をお買上げ頂き有難うございます。  
ご使用に付きましては、下記内容をご理解の上ご使用下さいます様お願い申し上げます。  
取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買上げ頂いた販売店にご相談下さい。  
◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

### ☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- 取り付けの際には、工具等を準備し、取付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。尚、この取扱説明書は基本的な技能や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼されることをお勧め致します。
- 本製品使用中に発生した事故、怪我、物品の破損等に関して如何なる場合においても弊社は賠償の責任を一切負いかねます。
- この商品を取り付け使用し、当製品以外に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- 他社製品との組合せは保証対象外になりますのでご遠慮願います。
- 商品を加工等された場合は保証の対象にはなりません。
- 性能、デザイン、価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- クレームについては、材料及び、加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買上げ後3ヶ月以内を限度として修理又は交換させていただきますが、工賃その他費用は対象となりません。
- この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

**注意** この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業を行う際は、必ず冷間時(エンジンやマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品破損・ケガの原因となります。)
- 製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)

**警告** この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 技術、知識のない方は、作業を行わないで下さい。(技術、知識不足等による作業ミスで、部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- 点検、整備を行った際、損傷部品が見つかった場合、その部品を再使用せず損傷部品の交換を行ってください。(そのまま使用すると、部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉したような場所では、エンジンを始動しないで下さい。(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みの有無を確認し、緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。(部品の脱落等で、事故につながる恐れがあります。)
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- 点検や整備を行う際は、当取扱説明書やサービスマニュアル等に記載されている、要領、手順に従ってください。(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- 指定した部品以外の部品使用は、一切行わないで下さい。(部品破損により事故につながる恐れがあります。)
- 酸化したガソリンの滞留は危険性が有る為、通気の良い場所で作業を行ってください。

株式会社 **SPECIAL PARTS 武川** 〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16  
[TEL] 0721-25-1357(代) [FAX] 0721-24-5059  
[お問い合わせ専用ダイヤル] 0721-25-8857  
[URL] www.takegawa.co.jp

## ② ご使用上の注意点

### ◎完全防水ではありません。

- 雨天走行などの通常の水濡れ程度ではガラス側より内部に水は入りません(防滴構造)が、水中に浸すなどするとメーター底部より内部に水が入ります。
- 大気移動用の通気口をメーターの底部に設け、照明の発熱による外気との温度差や走行中の外気温の変化を緩和していますが、高湿度時や急激な温度変化があった場合にはパネル内面に曇りが発生する場合があります。特に屋内保管車を寒い季節に使うと、走行開始直後は外気とメーターの温度差が大きい為、とても曇り易い状態となります。

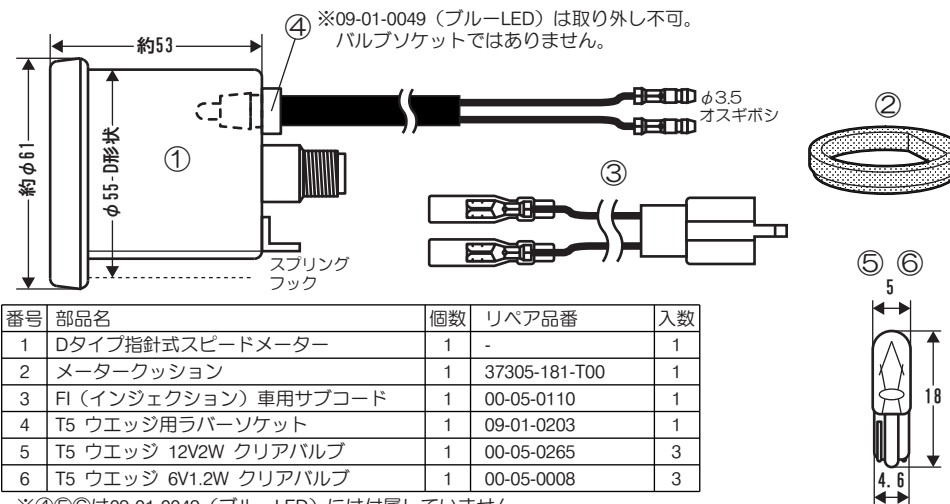
### ◎ヘッドライトOFFでの走行禁止

- ワット数の高いバルブ(特にヘッドライト)が球切れすると発電と電力消費のバランスが崩れ、灯火系全体が過電圧気味になります。
  - ・メーター照明の球切れ(LEDは交換不能)や、負担の増加によって純正レギュレーター故障の原因になります。
  - ・バッテリー付き車においては、バッテリーが過充電傾向となり劣化が進みます。
- ※ヘッドライトが球切れしてしまった場合は、直ちに走行を止めるか、どうしても走行する必要がある場合はハイビームに切り替えて(光軸も調整して)下さい。この時、なるべく低回転で走行して下さい。
- ※Ape50/100バッテリーレス車やノーマルよりも高いエンジン回転数で走行するエンジン改造車は悪影響が強く、特に注意が必要です。
- ※ヘッドライトOFFは「球切れ状態」と同じです。ランプの配線を遮断するだけの簡易的なヘッドライトスイッチを絶対に取り付けないでください。

### ◎速度警告灯は点灯しません。

- 本製品を取り付けると、50cc車の速度警告灯が点灯しなくなります。制限速度オーバーにご注意ください。

## ③ キット内容

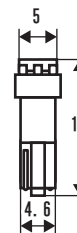


番号	部品名	個数	リペア品番	入数
1	Dタイプ指針式スピードメーター	1	-	1
2	メータークッション	1	37305-181-T00	1
3	FI (インジェクション) 車用サブコード	1	00-05-0110	1
4	T5 ウエッジ用ラバーソケット	1	09-01-0203	1
5	T5 ウエッジ 12V2W クリアバルブ	1	00-05-0265	3
6	T5 ウエッジ 6V1.2W クリアバルブ	1	00-05-0008	3

※④⑤⑥は09-01-0049 (ブルーLED) には付属していません。  
※④⑤は09-01-0061 (W&B旧)、05-05-0021 (B&W)、05-05-0022 (W&B新) のメーター本体に組込済。

**OPTIONAL PARTS** T5ウエッジ LEDバルブ各色  
09-01-0061 (W&B旧)、05-05-0021 (B&W) 05-05-0022 (W&B新) 専用  
※09-01-0049 (ブルーLED) ではご使用頂けません。

各1個入 税別¥300		
部品名		品番
T5 ウエッジ	12V ホワイトLEDバルブ	05-08-0270
	12V ブルーLEDバルブ	05-08-0271
	12V オレンジLEDバルブ	05-08-0272
	12V グリーンLEDバルブ	05-08-0273
	12V レッドLEDバルブ	05-08-0274



LEDバルブには極性があります。  
点灯しない場合は、差し込みを裏返し  
てください。

LEDバルブご使用時はDC(直流)  
電源への接続を強く推奨します。  
裏面に配線図を記載しています。



## ④ メーター本体の取り付け

### ノーマルメーターの取り外しと本製品の取り付け

- ・スクリュー2本を外しヘッドライトケースからヘッドライトを外して下さい。
- ・ヘッドライトカブラーの接続も外してください。

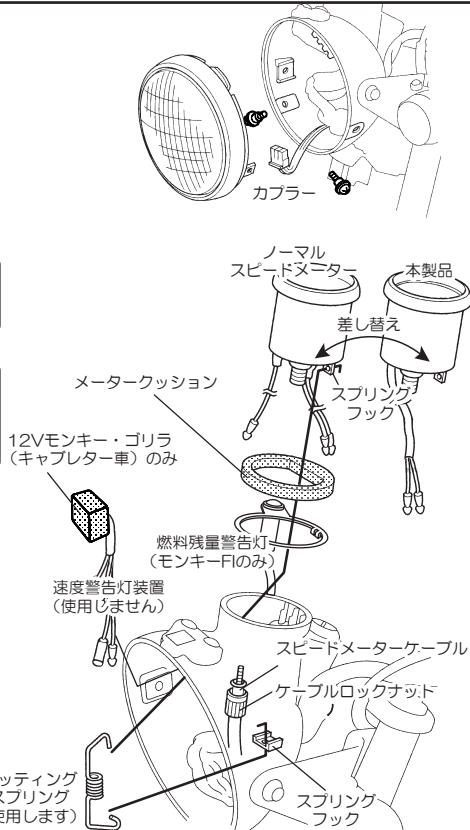
- ・プライヤーでケーブルロックナットを回し、スピードメーターケーブルの接続を外して下さい。
- ・メーターから接続されているギボシやカブラーをすべて抜いてください。
- ・フックからセッティングスプリングを外すとメーターを上方に取り出すことができます。

**12V MONKEY** 12Vモンキー・ゴリラ（キャブレター車）の速度警告灯装置は機能しません。固定しているスクリュー（1本）と4本のギボシを抜き、取り外します。

**6V MONKEY** 12V/バルブを組み込んで出荷時しています。6V車の方はメーター底面のソケットを外し、バルブを付属の6V用に差し替えてください。

- ・付属のメータークッションを本製品に取り付け、ライトケースに差し込んで下さい。
- ・セッティングスプリングをフックに引っ掛けて下さい。
- ・ケーブルがメーターケーブル接続部の奥まで差し込めた事を確認してから、ケーブルロックナットを締めてください。
- ・走行中にケーブルの接続が外れないようプライヤーなどを使いしっかりと締めてください。
- ・取り付け後も緩みが無いか定期的に点検してください。

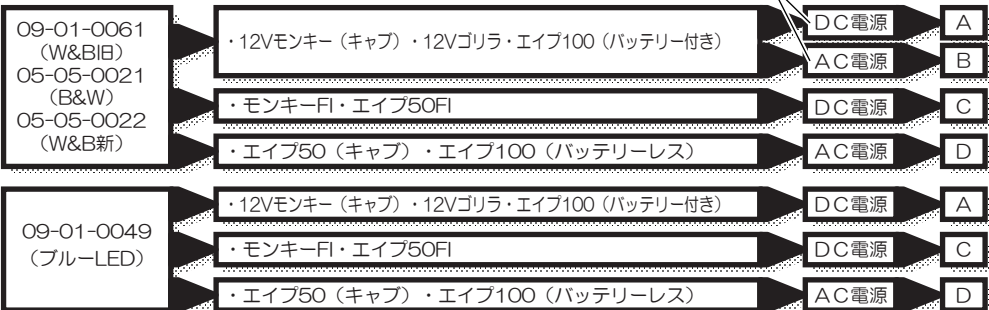
“⑤配線接続”作業後、ヘッドライトを組み付けてください。



## ⑤ 配線接続

ご購入頂いたメーターと取り付ける車種を確認して下さい。モデルにより電源が異なります。

ご選択頂けます。推奨はDC点灯。



**DC電源** バッテリーから直流電源を使い、安定した輝度で点灯します。キーON（エンジン停止状態）で点灯します。

**AC電源** ジェネレーターからの交流電源で点灯します。エンジン始動に連動し、点灯します。

## ⑤ 配線接続

